

2009 年 12 月
第 3 回国際シンポジウム

石川 登
東南アジア研究所 准教授

セッション 2：大陸を超えるつながり

第二セッションの主な目的は、地球圏、生物圏、そして人間圏の空間的な接合を学問分野横断的な視点から考察することにあつた。具体的には、地球圏と生物圏における「物質循環」と人間圏における「労働」「商品」「資本」「技術」「制度」などの空間移動の接合様式、ならびに接合の誘因と結果をローカルからグローバルにいたる重層的な分析ニッチのもとで検討した。自然界のリンや窒素から水などの物質循環、異なるランドスケープを結合する河川や海、移入種の移動などを社会変化のエージェントとして捉え、これらが人間圏における資本や商品、そして技術や制度などの伝播とどのような関係性を維持しながら、ローカルかつグローバルな関係性を形成しているのか ---- 議論では、「攪乱の歴史」、「偶発性と資本主義」、「自然界の近代世界システム」、「国家領域化と生態系」、「地理的および制度的スケール」など様々な討議ポイントが提出された。